

# 地域でともに働く・ 高次脳機能障害者の就労を考える シンポジウムのご案内

開催日時

令和6年12月7日 土

受付開始 12:00~

シンポジウム開会 13:00~16:30

開催場所

東北医科薬科大学医学部教育棟3階  
プラタナスホール

〒983-8536 仙台市宮城野区福室1丁目15-1

対象

高次脳機能障害者にかかわる医療・福祉・教育・  
行政機関担当者・障害者雇用を考える一般企業・  
当事者・当事者家族・一般市民

## 第一部 基調講演

### 高次脳機能障害者の 就労支援のあゆみ

●講師

国立障害者リハビリテーション  
センター顧問  
東北医科薬科大学病院高次脳機能  
障害支援センター非常勤医師

深津 玲子 先生



東北大学医学部を卒業後、同大神経内科入局。宮城病院神経内科部長などを経て2006年より国立障害者リハビリテーションセンター勤務。同センター学院長、高次脳機能障害情報・支援センター長、東北大学医学部高次脳機能障害科担当臨床教授を務めた。2022年4月より国立障害者リハビリテーションセンター顧問。2023年4月より東北医科薬科大学病院高次脳機能障害支援センター非常勤医師。

神経内科専門医、リハビリテーション認定臨床医  
日本高次脳機能障害学会理事

## 第二部 シンポジウム (座長 深津 玲子 先生)

### 就労移行支援 の立場から

NPO法人ほっぷの森  
サービス管理責任者

貫洞 正一 様



ほっぷの森は仙台市内で「就労移行支援」「就労定着支援」「自立訓練(生活訓練)」「就労継続支援A型」「就労継続支援B型」「計画相談支援」の障害福祉サービスを実施しています。現在はそのうち「就労支援センターほっぷ(就労移行支援)」「就労定着支援センターほっぷの実(就労定着支援)」「就労準備支援センターあぼかぼ(生活訓練)」のサービス管理責任者として利用している方の目標に向けた計画を作成し日々、一緒にトレーニングをしています。利用している方は交通事故や脳梗塞などの病気の後遺症で高次脳機能障害になった方が多いので定期的な診察や外来リハなどで今も病院と繋がっています。活動の目標として社会参加(一般就労、復職)を目指す方が多いので障害福祉サービスですが企業との連携も多いです。

### 認知症者の就労 支援の立場から

医療法人社団清山会 いずみの  
社診療所地域連携室室長  
若年認知症コーディネーター

川井 丈弘 様



建築会社で5年間、仕事を経た後、平成15年より以前より興味があった福祉の世界へ。清山会に入職して早21年目。グループ内の幾つかの介護現場でグループホーム、老健、デイケアなどで現場経験を積み、その後、いずみの社診療所(認知症疾患医療センター)地域連携室や、みはるの社診療所地域連携室にて認知症やその他精神疾患をお持ちの方への相談業務に従事。現在はいずみの社診療所地域連携室室長。宮城県より委託を受け宮城県若年性認知症支援コーディネーターの任務に従事。清山会医療福祉グループ RBA推進ディレクター。所持資格は精神保健福祉士、介護福祉士、介護支援専門員。認知症当事者ネットワークみやぎ理事、宮城の認知症とともに考える会事務局、心のネットワークみやぎ役員。

### 障害者雇用を行って いる企業の立場から

株式会社 清月記  
総務部係長

澁谷 悠樹 様



株式会社清月記は1985年3月に創業し、創業39年を迎える葬祭業においては若手の企業となります。創業当初よりお客様へ寄り添い【ノーと言わない】を掲げ、悔いのない寄り添ったお葬儀を心掛けている会社です。現在は100年間お世話させて頂く企業を目指し葬祭事業を先頭に、飲食事業、プライダル事業、生花事業、ハイヤー事業、本年度からは不動産事業、保険事業もスタートしております。この地域に清月記があって良かったと思って頂ける企業を目指しております。葬祭事業では、【清月記】【仙台迎賓館斎苑】【家族のファミリー】【みおくり邸宅】と複数のブランドを立ち上げ、お客様の求めるお式をどのような形でも受けることが出来るように準備を進めております。飲食事業は葬祭事業だけの提供ではなく、一般の方向けにケータリングサービスにも力を入れております。冠婚葬祭ではなく、幅広く総合生活サービス企業として事業を行っている会社です。

参加申し込み締め切り

令和6年11月29日(金) 17:00

担当：東北医科薬科大学病院

高次脳機能障害者支援センター 目黒 祐子

電話：022-259-1221(内線 6574)

E-mail：kojishien@hosp.tohoku-mpu.ac.jp



令和6年度 宮城県高次脳機能障害者支援普及事業  
シンポジウム申し込み

申し込み先／ FAX 022-259-3015

メールアドレス／ kojishien@hosp.tohoku-mpu.ac.jp



氏名	所属	いずれかに○をつけて下さい	連絡先アドレス
		当事者 家族 支援者 一般	@

※手書きでファックス送信の場合、不明瞭で判読できない場合もあります。

その場合にはカタカナでフリガナも添えていただけるとありがたいです。

例) ○ (おー) 0 (ゼロ) l (エル) 1 (イチ) など。よろしくお願いします。